

名市工 NEWS

<第234号>

「教育実習生が『進学』を語る会」開催 ～名市工で考える『進学』の意味～



先日、進路について考えるために「教育実習生が『進学』について語る会」を開催しました。この会は、3名の教育実習生の実体験や想いを聴き、名市工から『進学』という進路を選択することの意味について考えるということを目的としたもので、進学に興味をもつ25名（1年生14名・2年生8名・3年生3名）の生徒が参加しました。

実習生は大学での生活、就職活動、大学に進学する意味、進学を希望する者が高校ですべきことなどを具体的に話してくれました。自分たちの先輩でもある実習生の話は、生徒にとって現実的で身近に感じられるものだったらしく、皆真剣な様子で参加していました。

多くの生徒が就職を希望する本校において、進学について考えるということは、将来の選択肢をひろげるという意味でとても重要です。今後も将来について考える機会があった時には、積極的に参加してほしいと思います。

